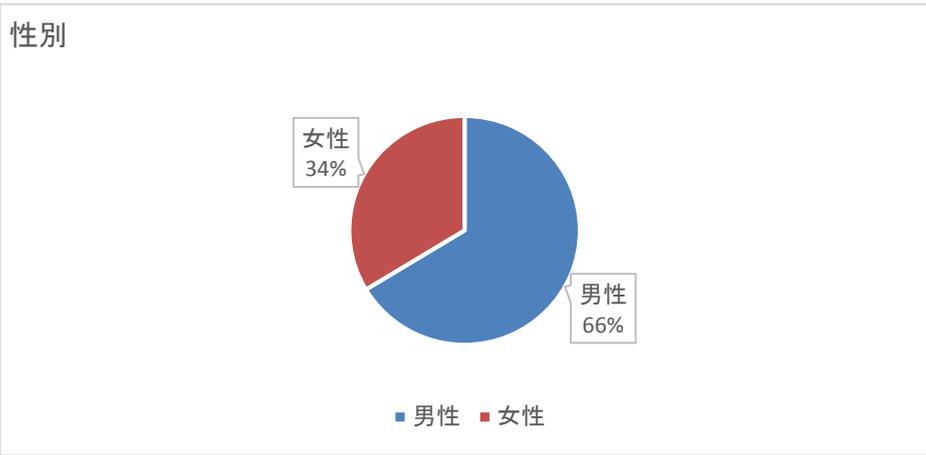
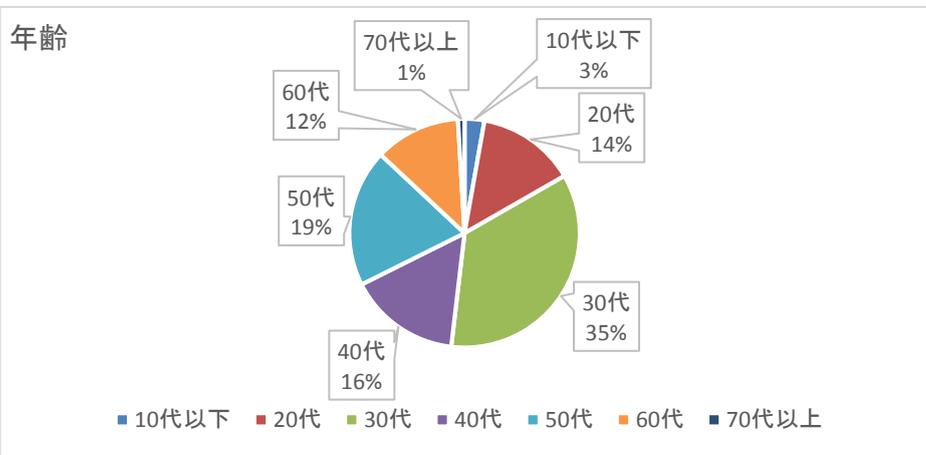


島田市緑茶化計画に関するWebアンケート結果

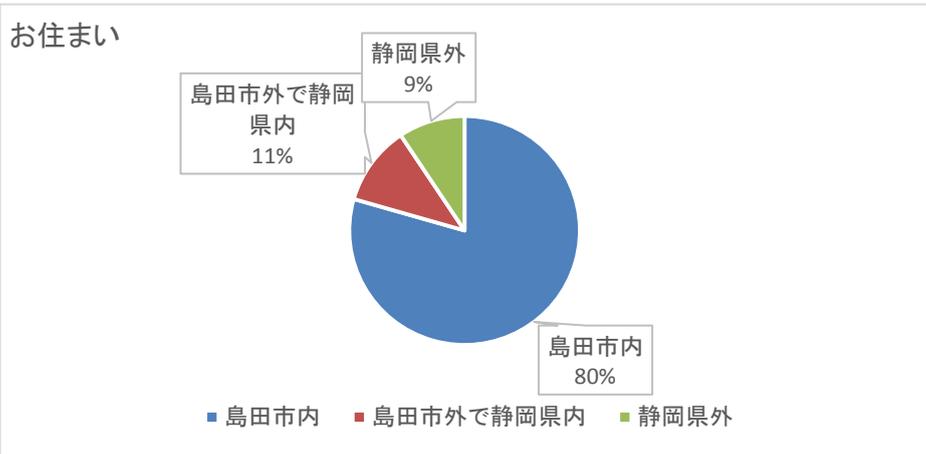
アンケート掲載／島田市公式ホームページ
 アンケート期間／平成30年9月11日～10月9日
 有効回答件数／109件



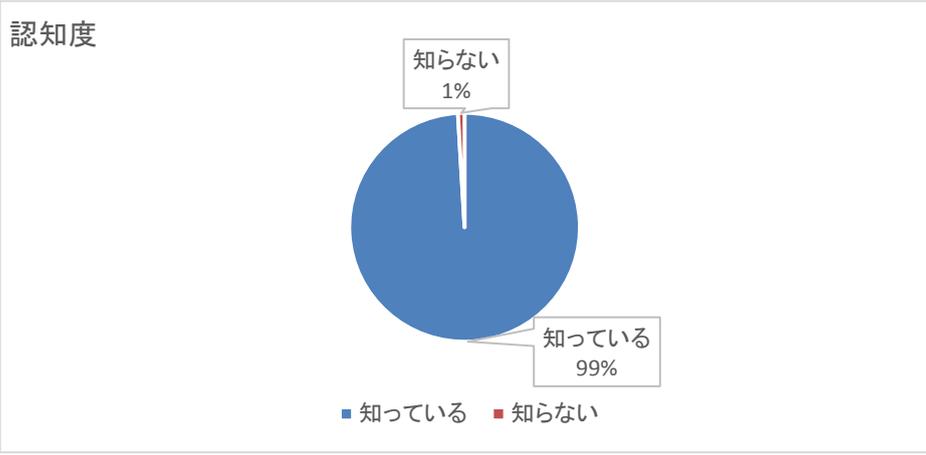
性別	件数
男性	71
女性	36



年齢	件数
10代以下	3
20代	15
30代	38
40代	17
50代	21
60代	13
70代以上	1

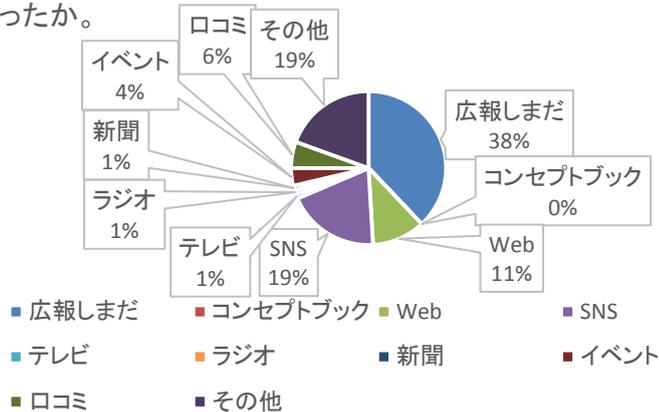


お住まい	件数
島田市内	85
島田市外で静岡県内	12
静岡県外	10



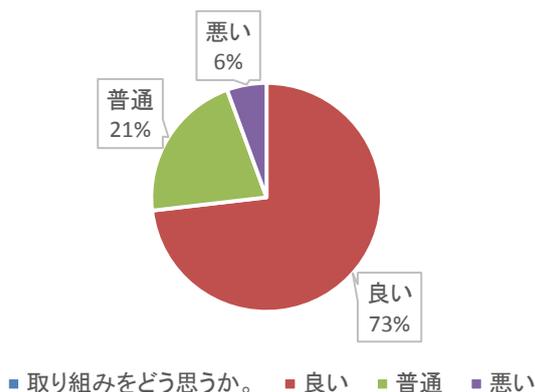
知っているか。	件数
知っている	107
知らない	1

何で知ったか。



何で知ったか。	件数
広報しまだ	41
コンセプトブック	0
Web	12
SNS	21
テレビ	1
ラジオ	1
新聞	1
イベント	4
ロコミ	6
その他	21

好感度



取り組みをどう思うか。	件数
良い	79
普通	23
悪い	6

意見・アイデア

課題等	アイデア等
<ul style="list-style-type: none"> ・影が薄いと思うのでもっと大々的に宣伝しても良いと思います。 ・緑茶に関するモノばかり作って満足しているようなイメージです。モノを作ることは良いことだと思いますが、「もっともっと緑茶を好きになり、その緑茶愛を果てしなく高めることで、街人も人元気になる仕組みをつくらうという取り組み」にしっかりと繋げて欲しいと思います。 ・未だにこれは何の計画か等言っている人を見かける。行政が行う事業としては内容と名称がちぐはぐというか名前の圧に負ける気がする。最近見かけるポスターは絵柄と配色が気持ち悪い。 ・計画そのものは応援しています。しかし、結城市関係者というある女性の活動で、島田のおかげで！島田のお茶で！と、結城市がなぜか巻き込まれている事にのみ賛同できません。結城市民より。 ・そもそも島田市＝緑茶のイメージが無い。 ・島田市のお茶の魅力を市内外にPRすることは良いとは思いますが、それが必ずしも「稼ぐまち」に繋がっているかどうかは疑問に感じるのので、どのような成果があったのか検証をしっかりとする必要があります。また、他方で島田市の産業構造上、お茶に従事している人が大半を占めているとは言えない。お茶以外にもPRすべきものがあるのではないかと。その辺をよく吟味してもらいたい。 ・そもそも何をやっているのか良くわからないし、何をどうしたいのかもわからない。最終目的が何で目標達成がいつで、その結果、市民に何の利益をもたらすのか？全くわかりません。そして今の時代中途半端にお金を掛けてもやっても無理だと思います。やるなら盛大に中途半端ならやらないほうがいい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・茶娘やさわやかしまだみたいに緑茶化計画のための可愛い女の子を集めたユニットを作って欲しいです。 ・ゆるキャラを作る。 ・お茶を無料提供する。 ・greencity songはカッコいい感じでした。緑茶の町と聞くと、ゆったりできるイメージなので、イメージにも少し近づけられたら良いなと思いました。 ・デザイン画すてきですね。 ・デザインが可愛いので、缶バッジ以外にもグッズがあれば買いたいです！できたらお弁当風呂敷やタンブラー、水筒など普段使いしやすいものがほしいです。 ・面白い取り組みだと思います。 ・オーガニックシリーズなどもあったらお土産として喜ばれるとおもう。緑茶化計画のがちゃぽんの設置場所をもっと増やして欲しいです。 ・計画についてあまり知りませんが、数点。緑茶の出る水道がある小学校は良いと思うのですが、市民にも観光客にも体験できるコンテンツではないのでPRするならせっかくなら誰もが使えるものがあってもっと認知度や満足度が上がるのではないかと思います。また、公式サイトのトップ画像「緑茶愛とはじめ」が見る人の環境によって左右が見切れてしまっています。また、メニューもサイトを開いたときに視界に入っていないのも使いづらいと思います。島田市をPRすることはとてもありがたいと思っているので頑張ってください。 ・市内すべての郵便ポストを緑色にした場合、いくらぐらいかかるのでしょうか？

課題等	アイデア等
<ul style="list-style-type: none"> ・市民への浸透率が低いように思います。茶業者の立場からの意見としてはコンセプトティーで同じパッケージを使いながら…中身のお茶が各々違うのに対して不安を感じます。 ・何となくしかわからない。商品もありますが、手が出しにくい。缶にパッケージだけでは、中身の良さがわからず買う気にはならない。島田のお茶が何なの？何が特徴なの？何が人気なのかなど、これらの商品からでは読み取りにくい。せっかく蓬莱橋にお茶屋さんできたのに、どこにも繋がらない。橋を渡れば茶畑が広がっているので、お茶の魅力を発信する場所にもっとできるはず。農家さんは、丹精込めてお茶を作っていると思います。お茶は決して安いものではありません。でも、その価値を伝われば、求めてくる消費者はいると思う。大事なものは、本当のお茶の価値を伝えること。体験農園などをやったり、その場でお茶摘みをして飲める、食べられる、茶葉を炙ってほうじ茶にしたり、お茶の世界では当たり前のことですが、体験して驚く人も多はず。市民、観光客が参加できる緑茶化計画であって欲しい。 ・世界で一番緑茶を愛する街というのはどういう結果に基づいて作ったスローガンですか？市が勝手に決めたものと思えません。どこまで市民の意識にあるのですか？他の産業や商店街の状況はどうですか？衰退する一方です。一部の現市政を支持する一部の方々だけにとっては聞こえの良いものかもしれませんが。どれだけの支出をして利益効果が出ているのか正しい評価で公表してください。・化という言葉はおおよそ言葉だけが何かを期待をさせて実際にはただひとり歩きしているだけです。市民はしっかり見えています。 ・そもそも緑茶化計画で何をしたいのか？どういう島田の姿を目指しているのかがわからず、どうかかわったらよいか解りません。このシティプロモーションのおかげでお茶が売れるようになればいいなあと思います。 ・「島田市の各駅までJR東京駅からの距離＝kmが、島田市hpになし。」を、島田市民が「自覚」していない現実が、あります。もっと「自分の利用する駅＝東海道線の島田駅は、東京から207.8km＝片道3670円」を、教えるべし。 ・シティプロモーションと緑茶化計画という名称がマッチしていないのでは？茶業振興計画と捉えている市民は、少なくない筈。オール市役所、全市という態勢が整っていないのでは？(例:緑茶化計画推進本部、緑茶化計画推進隊など) ・今の緑茶化計画は即中止する。税金の無駄使いである。リーフ茶にこだわらず、インスタントティーを全面に押し出して気軽に茶に親しめる状況を創る。現状では10年後には市内の茶園はほぼなくなるので、防ぐためには茶農家を支援する取組を拡充する。例えば市が茶農家に茶園面積に応じて現金を支給する等。島田単独の取組では限界があるため全県で茶消費の取組をし、茶の消費が少ない県に重点的にキャンペーンを実施する。茶に代わる作物を市が農家に生産を推奨する。そうすれば茶にこだわる必要はない。 ・緑茶化というコンセプトの意図や意味合いが、よく理解できない。緑色に変えることが通じるという安易な考えがわからない。もっと、街を豊かに発展させる手段としてのシティプロモーションであって欲しい。 ・全庁で取り組む必要があると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初は「何これ？」と思いましたが、だんだん愛着が湧いてきました。ロゴもお洒落だし、適度な脱力感もあり「いい感じの心地よさ」があります。アパレルや小物類など関連グッズをもっと作って欲しいです。個人的には革製品があったら欲しいと思っています。 ・オープンカフェなど作ってみては？島田は駅前にカフェはほぼないですし…クロアチアのザグレブに行ったとき、オープンカフェがいっぱいすごく素敵でしたよ。帯どおりなら車も入れないし、オープンカフェでいっぱいになったら素敵だと思いますよ。素人の意見ですが、参考になれば光栄です。 ・緑茶化を応援や推進するグループなどつくってほしい。 ・新庁舎建設に向けて、検討していると思いますが、玄関等入口に何かシティプロモーションに関するものがあると良いと思います。 ・このスマホ時代、緑茶アプリゲームを製作し楽しんで身近に感じてもらう。 ・JR島田駅の横断幕は良いと思います。色々なところに、しつこく、緑茶化計画の横断幕やポスターを掲示して、見る人の頭に刷り込ませるべき。粘り強く頑張ってください。 ・緑茶化のデザインは、案外市民にも受け入れられやすいと感じている。クリアファイルなどを持っていると、他市民からかわいい。これどこの？と言われる。2年前に来島した外国人たちは、我々が着用していた緑茶化ネクタイをその場で気に入って、欲しいと言い出し、着用していたものをそのままあげ、在庫品もすべて持ち帰った。フィルターインボトルも大変気に入っていた。外国人にも好感度だと感じる。せっかくなら、帯シャツにも刺繍やロゴワッペンなどを取り付けられないだろうか？ぜひ検討してもらいたい。 ・デザインにセンスの良さを感じます。横並びの“ゆるキャラ”に流れなかったことも含めて好印象です。 ・島田市出身で、鎌倉市在住です。18年前に、県外に生まれましたが当時と比べていろいろな取り組みを見てうれしく思っています。これからもお茶を題材に頑張ってください。 ・アイルランドの日は街中を緑色に染めたイベント。島田市でも「緑茶化の日」を設けて、街中を緑色に染めるイベントを開催したらどうか。また、食べ物屋は緑色のものをこだわったものを提供するなど。 ・はじめは「？」と思いましたが、続けていくうちに島田市＝緑茶化のイメージが定着してきていると思います。継続は力です。ぜひ、続けていってください。 ・緑茶化ポスター(デザイン画)の柄のバッグや水筒が欲しい。 ・島田のお茶を全国にアピールするために、島田茶の思い出やお茶に関する感動エピソードを綴ったエッセイを募集する。 ・活動が散漫になっていて、実がともなっていない。島田市の取り組み、魅力が伝わってこない。例えば、「地球上でもっとも緑茶を愛する街 島田」では、全市民一体となって、一日に一回はお茶を飲むことを推進し、盛り上げる。 ・公用車の何台かにロゴマークで全て塗装する。 ・湯のみ、急須、箸、スプーンなどを緑茶化ロゴにする。 ・メガネのフレームにロゴシールを貼る。 ・「緑茶化ポスターコンクール」と称して小学生に絵を募集、何点かを表彰する。

課題等	アイデア等
<p>・島田市緑茶化計画のもとに、様々な試みが行われていることは、なんとなく知っている。ただ具体的に私たちにどうかかわっているのか、どうかかわったらいいのかがよくわからない。</p> <p>・計画はしているのですが、今一浸透していないような気がします。蓬萊橋のお茶屋さんも車から見ると営業しているのかどうか？暗い感じがします。夏の間はにぎわっていたようですが……。私個人としては、スタバの店ができて、コーヒーを飲みながら蓬萊橋を見たいです。藤枝市に良いとこどりされてばかりで、もう少し外からのお客さんを取り込んでお金を落としてもらえる努力が欲しいです。</p> <p>・緑茶化計画で何をしようとしているのかがわからない。</p>	<p>・島田市商店街が活性化するような緑茶化チケット・緑茶化割引券とか発行してもらえれば(商店街での使用が可能)動きがあるかもしれないが、市民全体として普及していないしなじみがない。緑茶化祭りで緑のハッピーでお祭りでもやればおもしろいかも。旧島田・旧金谷・旧川根がまとまってやれる緑茶化まつりをやってください。</p> <p>・意見があってもなかなか言い出せない方や若者・子ども等が実はすごくいい球を持ってたりすることがよくあるので、気軽にアイデアやグッズを提案できる場(ライン@など)があるといいのでは、と思います。</p>

